

(様式3)

事業所名 鬼無里介護サービスセンターなかよしハウス

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 1 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の対策について、ここ数年夜間想定訓練を行っていないため、職員が夜間の避難方法を身に付けていない。	1年以内に地域住民の協力を得て、夜間想定避難訓練を実施し、夜間の避難方法を確立する。あわせて備蓄用の非常食を用意する。	・職員全体で夜間の避難方法について話し合いを持つ。 ・地域の方々や消防団の方に協力を仰ぐ。 ・夜間想定避難訓練の実施を行う。 ・職員全体で非常食の選定をして購入をする。	12ヶ月
2	29	コロナ感染防止のため地域住民との交流を行っておらず、認知症についての理解を深めてもらう機会を持つことができていない。	1年以内に地域住民に認知症の理解を深めてもらうため、講演会や利用者との交流会等を実施する。	・認知症についての一般的な知識や実際の事例について現場職員が講師となって講演する機会を持つ。 ・屋外の花壇や菜園の作業を地域の方と一緒にすることで地域住民と交流の機会を持ち認知症の方の理解を深めてもらう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。